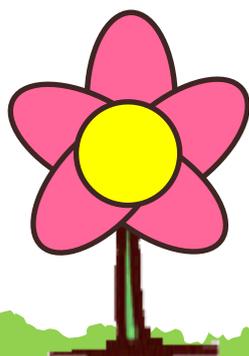


第16回

実行委員会  
宣言発表会

令和2年2月4日（火）  
午後1時15分～午後4時15分  
所沢市役所8階大会議室



有言実行発表会とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 1  
発表会スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 2  
審査ルール説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 3  
発表事例一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 4

第1ピリオド

①脱ぎたくなった3つの理由（ワケ）・・・・・・・・・・・・P. 5  
②地域包括ケア病床の導入・・・・・・・・・・・・・・・・P. 7  
    ～病床機能転換で収益アップ～  
③ベンチから始まる笑顔の物語・・・・・・・・・・・・P. 9  
    ～体験型事例発表～  
④官学連携の地産地消レシピを・・・・・・・・・・・・P. 11  
    “産学官”連携にEVOLUTION!!  
⑤未来に残せる環境作り・・・・・・・・・・・・・・・・P. 13  
    小水力発電でCO2削減

## 第2ピリオド

⑥出来ることからはじめよう！・・・・・・・・・・・・・・・・P. 15

雨水柵(ます)浸透化による浸水対策

⑦祝！改元24時・・・・・・・・・・・・・・・・P. 17

～ご結婚おめでとうございます～

⑧子育て情報冊子の一本化・・・・・・・・・・・・・・・・P. 19

⑨所沢市民体育館がヤバイ！！・・・・・・・・・・・・・・・・P. 21

～LED照明で経費と電気代を大幅削減～

⑩ワイワイガヤガヤとことん議論・・・・・・・・・・・・・・・・P. 23

～批評ではなく一歩でも前へ～

一人一改善表彰事例・・・・・・・・・・・・・・・・P. 25

職員提案表彰事例・・・・・・・・・・・・・・・・P. 27

環境クリーン部発表資料・・・・・・・・・・・・・・・・P. 29

紙芝居「ひろいうみのおはなし」～所沢から海ごみゼロへ！～

会場レイアウト・・・・・・・・・・・・・・・・P. 30

令和元年度有言実行推進委員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・P. 31



## 有言実行発表会とは

改革・改善活動を全庁的に広げていくため、改革・改善の実例や工夫した事業などの成果を共有する場です。

平成16年度から始まり、今回で16回を迎えました。

職員一人ひとり、またはグループ等が、自らの業務を主体的に改善する「一人一改善」では、今年度709件もの事例報告がありました！

その中で、本日発表する厳選された10事例は、歳出削減効果や市民への影響の大きさだけでなく、改善のきっかけやプロセスにも注目しながら見ていただくことで、皆さんの業務を改善する気づきを与えてくれるはずです。

見事、有言実行大賞に輝いたチームは、兵庫県丹波篠山市で開催される「第14回全国都市改善改革実践事例発表会」への出場権を獲得することができます！



# 発表会スケジュール

13時15分

開会

(市長挨拶・趣旨説明等)



13時30分

第1ピリオド

14時10分

企画①

○休憩約10分間

紙芝居「ひろいうみのおはなし」

～所沢から海ごみゼロへ！～ (環境クリーン部)

14時20分

第2ピリオド

○他自治体へのインタビュー！

○休憩約10分間

15時10分

企画②

イタリア共和国ホストタウンとしての取り組み (企画総務課)

15時35分

一人一改善・職員提案紹介&表彰

結果発表&表彰

16時15分

閉会・終了





# 審査ルール説明



## ▶ 審査員 –次の方が審査員です–

- ◆市長を含めた常勤の特別職の職員
- ◆部長級職員
- ◆他自治体・団体などからお越しいただいた来賓の方々

## ▶ 審査基準 –審査員が次の基準に基づき審査します–

- ①効果性 ... 市民サービスの向上や財政効果が期待できる
- ②持続性 ... 改善効果の長期的な持続が期待できる
- ③応用性 ... 発想や手法を他の業務に応用することが期待できる
- ④独創性 ... 発想や手法が、斬新でオリジナリティがある
- ⑤プレゼン力...発表が簡潔で分かりやすく、聞き手の業務改善に対する意欲の向上が期待できる

審査員の皆様には、これら5つの審査基準ごとに1点～5点、合計25点満点で採点をしていただきます。

## ▶ 審査手順 –以下の手順で審査・集計し、賞を決定します–

- ①各発表の終了後に、採点用紙（黄・白）へ点数を記入いただきます
- ②各ピリオドの終了後に、黄の採点用紙を委員が回収します
- ③合計得点などをもとに、以下の各賞を決定します

◆有言実行大賞 ・ ・ ・ ・ ・ 評価が最も高かった事例

◆市長賞 ・ ・ ・ ・ ・ 市長の評価が最も高かった事例

◆来賓特別賞 ・ ・ ・ ・ ・ 来賓の方々の評価が最も高かった事例

◆優秀賞 ・ ・ ・ ・ ・ 上記以外で評価が最も高かった事例

※事例ごとに受賞できる賞は1つです。重複して受賞することはありません。

なお、持ち時間(5分)を超えた場合は、超えた秒数に応じて合計点数から減点を行います。

また、発表開始から4分30秒の時点で、ベルを鳴らして時間経過をお知らせします。以降30秒経過するごとにベルを鳴らします。

# 発表事例一覧

## 第1ピリオド

1	経営企画課	脱ぎたくなった3つの理由 (ワケ)
2	市民医療センター 看護科	地域包括ケア病床の導入 ～病床機能転換で収益アップ～
3	所沢まちづくりセンター	ベンチから始まる笑顔の物語 ～体験型事例発表～
4	産業経済部	官学連携の地産地消レシピを “産学官”連携にEVOLUTION!!
5	上下水道局 総務課 給水管理課	未来に残せる環境作り 小水力発電でCO2削減

## 第2ピリオド

6	上下水道局 下水道整備課	出来ることからはじめよう！ 雨水樹(ます)浸透化による浸水対策
7	市民課	祝！改元24時 ～ご結婚おめでとうございます～
8	こども支援課 健康づくり支援課	子育て情報冊子の一本化
9	スポーツ振興課	所沢市民体育館がヤバイ！！ ～LED照明で経費と電気代を大幅削減～
10	事務改善委員会	ワイワイガヤガヤとことん議論 ～批評ではなく一歩でも前へ～



## 経営企画課

# 脱ぎたくなかった3つの理由(ワケ)

### 1 改善のきっかけ

改善は、今までとは何か**“変わる”**こと。でも**“変わる”**“**変える”**は少し**面倒**なのが人情。

わかっていたのに、改善案を提案する我々自身がいつもと**“同じ”**やり方でした。

**「変えるために、変わろう」**この思いが始まりです。

### 2 改善の内容

面倒な気持ちが溶けるくらいの**「ゆるさ」****「ショートカット」****「第一印象」**を追求し、**「次世代の働き方を体感する展示会」**、**「断捨離キャンペーン」**(職員課・管財課と**3課共同企画**)など参加型施策を展開しました。

### 3 改善の効果



計2回の展示会では、全職員の**約10%**にあたる**200名以上**の職員に来場していただきました。また、断捨離キャンペーンでも数多くの所属で庁内における物品シェア及び古紙削減を行っていただき、**コピー用紙の回収量は前年比2倍**と大きな効果が出ました。

# 脱ぎたくなくなった ワケ 3つの理由

経営企画課 著

経営  
企画  
限界突破  
**部**

2019年度 第1幕  
ベストテラー

市役所では教えてくれない

改善手法

「行政マンへの良きアドバイスとなる書籍。  
ウチの職員へも読ませたい。」

**林誠**氏(経営企画部次長)が**絶賛!**



民明書房



## 市民医療センター

### 地域包括ケア病床の導入

～病床機能転換で収益アップ～

#### 1 改善のきっかけ

急激な高齢化の進展が進むなか、入院を機に足腰が弱り、自宅に帰れなくなる高齢者が増えています。住み慣れた自宅で暮らしたいというニーズに応えるため、地域包括ケア病床を導入しました。

#### 2 改善の内容

リハビリ室を新設、理学療法士を採用し、リハビリの提供ができるようになりました。急性期の治療終了後のリハビリ患者の入院を受けられるようになりました。また自宅へ帰るために多職種で協働し、多面的な支援に力をいれています。

#### 3 改善の効果

入院患者延数及び入院収益が増えました。また、理学療法士が行う丁寧なリハビリ・家庭訪問による環境整備のアドバイスも含めた細やかな退院支援は、ご本人やご家族、ケアマネージャーに喜んでいただいています。

# 地域包括ケア病床の導入 ～病床機能転換で収益アップ～



所沢市市民医療センター

## 改善の背景

団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される**地域包括ケアシステム**の構築を目指しています。

## 取り組み内容

医療センターの入院診療の多くは後期高齢者の患者が占めており、住み慣れた自宅に戻れるようリハビリテーションを提供する体制を整備することが課題でした。

そこで、自宅に帰るためのリハビリテーションを提供できる「**地域包括ケア病床**」という病床機能を導入することを決め、埼玉県回復期病床整備促進事業の補助金を活用してリハビリ室を整備し、平成30年11月に地域包括ケア病床をスタートしました。



▲ 地域包括ケアシステムの構成要素

老々介護、認知症、貧困、8050問題、高齢者虐待など様々な問題を抱えた患者が増えており、公的医療機関である医療センターは、生活の立て直しが必要な患者の受け皿となっています。

地域包括ケア病床では、**最大60日**の入院期限内にリハビリテーションにより身体機能の回復を図るとともに、介護サービスの利用調整や本人・家族への療養指導も行い、自宅への退院に向けて細やかなケアを展開しています。



▲ 新設したリハビリ室



▲ 多職種による退院支援の内容

## 効果

地域包括ケア病床を導入したことにより、急性期病院からリハビリテーションを目的とした患者の入院件数が増え、対前年度比で入院患者数延数(4～10月まで)が**1,631人**増えました。患者数の増加により、入院収益(4～10月まで)も**約5,600万円の増収**となっています。

導入前と比較して、60日までの入院が可能となったため季節による患者数変動の影響が減り、安定的な病床稼働に繋がっています。また、細やかな退院支援が、ご本人やご家族、ケアマネージャーに喜んでいただいています。



## 所沢まちづくりセンター

### ベンチから始まる笑顔の物語 ～体験型事例発表～

#### 1 改善のきっかけ

所沢まちづくりセンター入口付近から東川に抜ける通路は自転車やバイクの駐輪が多く、点字ブロックを塞ぐ駐輪も多く見受けられました。掲示物などで駐輪禁止をアピールしても改善されない状況が続いておりました。

#### 2 改善の内容

そんな状況を打破すべく立ち上がる所沢まちづくりセンター職員。余った角材を巧みに操り、迅雷のごとく次々と製作、設置されるベンチたち。彼らの絶対に負けられない戦いが始まります。

#### 3 改善の効果



ベンチたちは、普段地域住民の方が利用するだけでなく、隣接する元町コミュニティ広場での催しがある際には多くの方々に利用されています。また点字ブロックを塞ぐ駐輪も激減し、地域住民の足腰にひと時の癒しを提供する存在になってきておりました。

# ベンチ物語

## 第1章

編著／所沢まちづくりセンター



TOKOROZAWA

## 全職員の心震わす、キングオブ有言実行発表



所沢まちづくりセンターにベンチが設置されてからまもなく1年。ベンチによってもたらされた変化\_\_\_\_。未来のまちづくりセンターの地図を描く、絶対に負けない戦いがそこにある。



## 産業経済部 農商工連携推進担当 官学連携の地産地消レシピを “産学官”連携にEVOLUTION!!

### 1 改善のきっかけ

西武学園栄養士科との官学連携により、所沢産農産物消費拡大のため平成22年度から家庭向けの「**地産地消レシピ**」を発行してきたが更なる効果を望む農業振興課。  
**農商工連携**の推進のために、事業者に地場産食材を使用した新商品を開発して欲しいが苦戦する産業振興課。  
この2課の悩みを解決する方法とは…!?

### 2 改善の内容

**課を横断**し「**農商工連携のための勉強会・産学官交流会**」を開催。飲食店経営者に、レシピを考案した西武学園の学生自らが「**地産地消レシピ**」を発表！  
事業者を巻き込み“産学官”の試みにレシピを進化させた。  
**新商品開発の機運を高め**つつ、**学生とお店の交流**は学生の将来の就職についての情報交換の場となった。

### 3 改善の効果

計**95名**が参加し、アンケートでは**85%**が満足と回答。  
その後様々な産学連携が実現しました！  
①市役所**8階食堂の運営企業がレシピ導入**予定！  
②西武学園の**学園祭に3事業者が出店**！⇒**売上UP**！  
③西武学園が農商工連携の交流会に参加⇒**持続的な産学官連携**が実現！

発表者:青木、柴崎、奥富、晴佐久、須田、小峯、町田、上林

## 農業振興課

## 産業振興課

### 商業観光課

### 農商工連携 推進事業



協力!!  
(アホ°ハッ)

官学連携

### 所沢産農産物を活用した 地産地消レシピ Vol.8



地産地消レシピで所沢産農産物をご賞味ください!

人口34万人を超える都市として発展を続ける一方で、市面積のうち約20%は、農業の盛んな市でもあります。そして、首都近郊という有利な立地条件を

とを中心とした農業が行われています。

採れた農産物を地産で消費する「地産地消」を積極的に推進して

促進することで、輸送コストなどによる生産者の負担を減らし、市民

に農産物を家庭で消費していただくことができます。

平成30年度所沢産農産物銷子総会で使用した手打ちうどんのレシ

新専門学校のご協力のもと「所沢産農産物消費拡大のためのレシピ

作品の計8作品が掲載されています。

代表する農産物である、里芋・ほうれん草・枝豆・人参・小松菜など

家庭でもお試しいただき、所沢産の農産物をご賞味ください。

所沢市

西武学園医学技術専門学校

平成30年11月発行



所沢市

## 農商工連携のための

## 勉強会・産学官交流会

### 学生発表・産学官交流会



「西武学園医学技術専門学校」  
(地産地消レシピ発表)

ココが凄いよ!

- 地産地消レシピを活用して  
新商品・新メニューの開発を後押し
- 企業・学校・支援機関が交流
- 地元学生に自社を直接アピール



## 上下水道局 総務課・給水管理課

未来に残せる環境作り

小水力発電でCO<sub>2</sub>削減

### 1 改善のきっかけ

「まちごとエコタウン所沢構想」の趣旨を踏まえ、水道管の中を流れる水の勢いで水車を回して発電する小水力発電設備を東部浄水場に設置を計画。導入にあたり、最少の経費で最大の効果を得るために、他団体の先進事例を研究したが、当市にはそのまま適用できず。でもあきらめずに、一つひとつ課題をクリアし完成しました。

### 2 改善の内容

#### 国有地のため、売電は不可

→原則として、自己消費とし、発電した電力は、水道事業に利用することを説明し、国の許可を得る。

#### 発注方式から包括リース方式に変更

→設備の設計・製作・設置、維持管理・故障対応から職員が開放。さらに初期投資が不要。

### 3 改善の効果

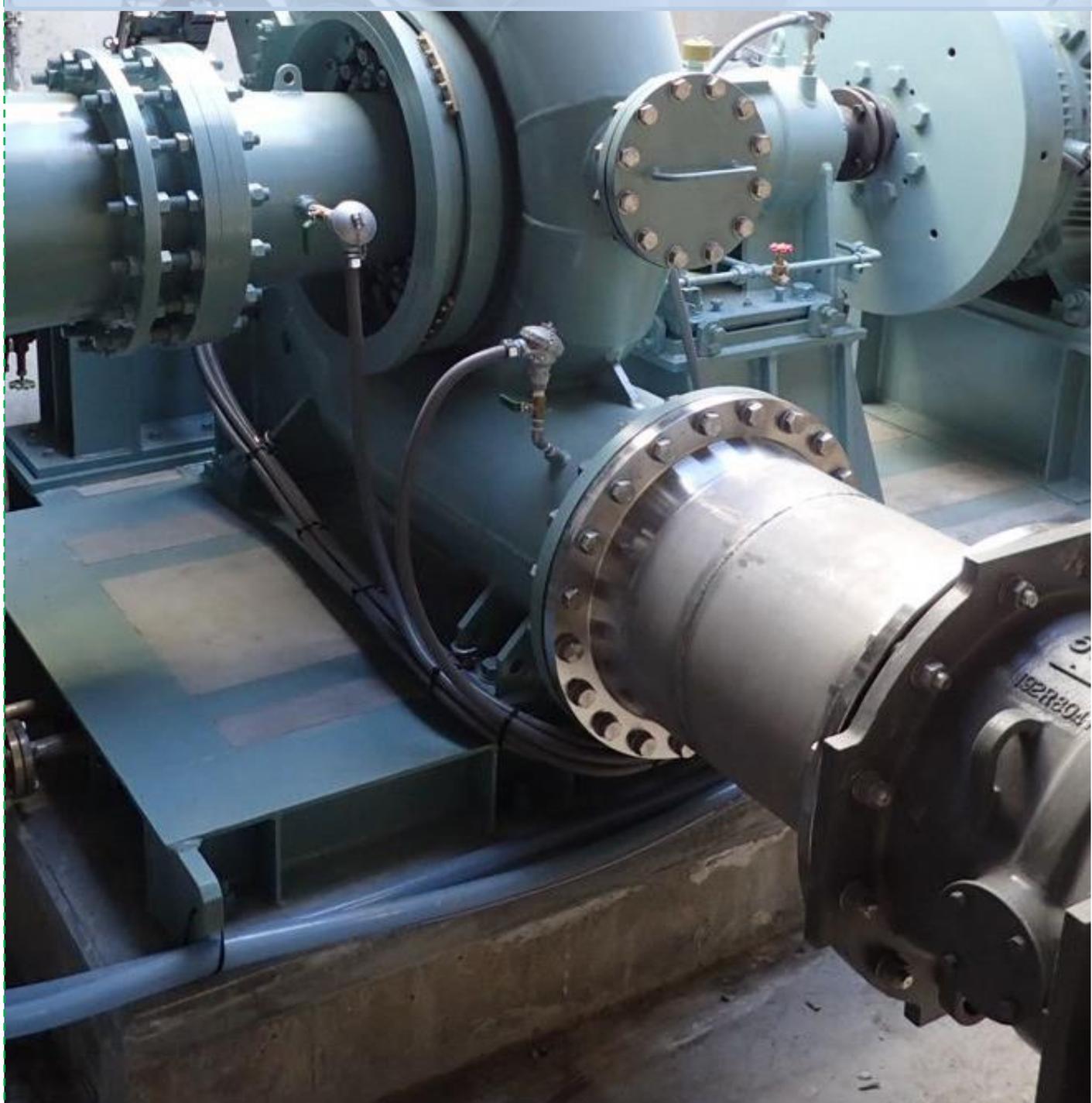
#### CO<sub>2</sub>排出量を削減

→約568トンの杉の木65,000本が1年間に吸収する量に相当

#### 経費削減

→電気料金的大幅な削減につながる。

未来に残せる環境作り  
小水力発電でCO<sub>2</sub>削減





## 上下水道局 下水道整備課

出来ることからはじめよう！

雨水枡(ます)浸透化による浸水対策

### 1 改善のきっかけ

近年、台風やゲリラ豪雨等による局地的な大雨や、都市化の進展等により、降った雨を下水管で排水しきれないことによって起こる浸水被害が市内各所で発生するようになった。

### 2 改善の内容

早期に出来る浸水対策として、道路上の既存の雨水枡(ます)の底に穴をあけ、雨水が浸透する構造に改良することにより、下水管への雨水流入量を抑制することで浸水被害の軽減を図るものである。

### 3 改善の効果



工事を行う前と比べて、水の引きが早くなった等浸水被害が減少したとの声が多数あった。





## 市民課

祝！改元24時

～ご結婚おめでとうございます～

### 1 改善のきっかけ

新しい元号となる5月1日に、多くの婚姻届の提出が予想されました。当日は休日となり、戸籍の届を受付している当直窓口だけではさばききれず、お客様を長時間待たせてしまうことが想定されました。

### 2 改善の内容

当直窓口は出生や死亡の届の受付を行い、別に市民課職員による婚姻届専門の臨時受付窓口を24時間開設することにしました。また、かけがえのない思い出として残るよう、記念撮影ブースを設けました。

### 3 改善の効果

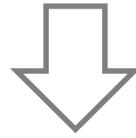


5月1日の婚姻届は116件と大変多くの届出がありましたが、専門の窓口を設けた結果、大きな混乱もなく待ち時間の減少に繋がりました。また、付加的な取組により、お客様にはより一層喜んでいただけました。（一部新聞の埼玉版にも掲載されました。）

発表者:今泉,山本,坂本,大渡

令和元年5月1日は改元初日のしかも大安! (\*^ω^\*)

当直窓口だけではお客様を待たせてしまう…! (´・ω・´:)



そこで...

婚姻届専門の臨時窓口を開設しました!!

窓口の様子

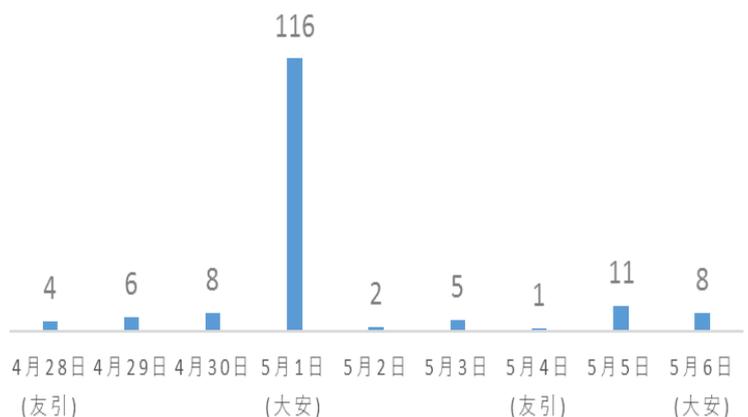


撮影グッズ



連休中の届出件数

連休中の婚姻届受付件数





## こども支援課・健康づくり支援課 子育て情報冊子の一本化

### 1 改善のきっかけ

こども未来部 こども支援課発行の「ところっこ 子育てガイド」、健康推進部 健康づくり支援課発行の「妊娠・出産・子育てブック」は、どちらも子育て世代に向けた冊子であったが、およそ8割の内容が重複していた。

### 2 改善の内容

部が異なるからこそ、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の強化をするためにも、市民が利用しやすいよう 子育て世代向けの情報を一冊にまとめ、こども支援課と健康づくり支援課が共同で作成・発行することにした。

### 3 改善の効果



妊娠・出産・子育て期における様々な子育て関連情報が一冊にまとめられ、市民は情報を一目見て確認できるように。さらに市としても、校正作業の短縮や作成費用の削減など大きな事務改善となった。



# 前と後 子育てガイドの違い



健康づくり支援課発行冊子  
 妊娠期から子育て期までの  
 健康や子育て情報  
 こども支援課発行冊子  
 子育て期における  
 育児や遊び場の情報

## 内容

子育て世代向けの  
 さまざまな情報が**1冊**に  
 ☆  
 子育てコラムや  
 市内の遊び場の情報も充実  


A4サイズで2冊に  
 分かれている  
 かさばるから  
 家に置いたまま

## サイズ

A5サイズで**1冊**になり  
 お出かけに持っていきける  
  
**スマホ（アプリ）**で  
 見ることができて便利！

こども支援課と  
 健康づくり支援課で  
 それぞれが  
 契約や照会事務を実施

## 事務量

基本**業務を削減！**  
 照会を受ける各課でも  
 事務作業や決裁の手間が  
**削減**されているはず！！

印刷製本費を予算計上

## コスト

広告掲載により約100万円の  
 印刷費用を削減！

## 連携強化

いままでもこれからも  
 こども支援課と健康づくり支援課は  
 力を合わせて  
 すべての子どもと子育て世代を全力応援！





## 所沢市教育委員会スポーツ振興課

所沢市民体育館がヤバイ!!

～LED照明で経費と電気代を大幅削減～

### 1 改善のきっかけ

所沢市民体育館の照明器具は、水銀灯を使用していたが、2021年以降、水銀灯の製造が禁止されることになり、「マチごとエコタウン推進基金」を活用して、照明器具をLEDに交換する事業を計画した。

### 2 改善の内容

照明器具をLEDに交換する工事には、様々な工法があることが分かり、経費の削減を図るため、入札方法を「プロポーザル方式」とし、業者を競わせることにした。また、10年間の包括リースとして、設備の維持管理もメンテナンスフリーとした。

### 3 改善の効果

当初見込んでいた経費145,361千円が、63,115千円となり、経費を大幅に削減できた。また、包括リースを採用したことで、玉切れによる電球の交換費用が不要となったほか、電気代も大幅に削減することができた。

# 所沢市民体育館がヤバイ!!

## ～LED照明の導入で経費と電気代を大幅削減～

### ★所沢市民体育館

平成16年の埼玉国体に合わせて建て替え、県内でも有数の規模を誇る体育館であるが、照明設備の老朽化や水銀灯の問題があったため、マチエコ基金を活用してLED照明に交換する事業を計画。



### ★プロポーザル方式により事業者を選定

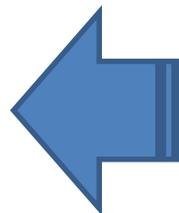
当初、指名競争入札を予定していたが、照明器具を交換する工法が複数あることが分かったため、プロポーザル方式に切り替え、応募のあった5社から提案内容を競わせ、選定委員会にて事業者を選定した。



足場工法 作業車工法 ロープアクセス工法

### ★包括リースの内容

- (1) LED照明灯及び設置に必要な付属品
- (2) 器具取替工事に係る費用
- (3) 既存照明器具等の処分費用
- (4) リース金利及び保険費用
- (5) 照明器具の維持管理費用



照明器具・工事費用・処分費用・メンテナンス費用など全て込み込みで10年間のリースとした。

### ★LED化整備事業の効果

- ・総事業費145,361千円  
→63,115千円となり82,246千円を削減
- ・半年で電気代357万円削減  
→年700万円×10年=7,000万円削減
- ・電球交換費用の削減  
→671,300円/年×10年=6,713千円が不要
- ・瞬時に全灯が可能
- ・照度の調整が可能
- ・CO2を削減



電気料金	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成30年度	2,155,603	2,415,019	2,472,414	3,037,970	2,906,854	2,476,213	2,258,598	2,225,829
令和元年度	1,616,605	1,854,920	1,862,095	2,449,309	2,163,804	1,946,929	1,565,486	1,587,580
前年比	▲ 538,998	▲ 560,099	▲ 610,319	▲ 588,661	▲ 743,050	▲ 529,284	▲ 693,112	▲ 638,249

所沢市教育委員会スポーツ振興課



## 事務改善委員会

ワイワイガヤガヤとことん議論  
～ 批評ではなく一歩でも前へ～

### 1 改善のきっかけ

事務改善委員会なんだから、  
「事務を改善しなきゃ」との思いに、  
働き方改革のうねりが加わり、  
副市長からの叱咤激励で火が付きました。

### 2 改善の内容

- ☆会議の進め方が変わった！
- ☆会議そのものが変わった！
- ☆事務改善委員会としての働きかけが始まった！
- ☆動きが広がった！

### 3 改善の効果



- ☆意見百出の会議になった！
- ☆決める会議になった！
- ☆巻き込んで動き出した！  
紙が減った 時間外が減った  
ストレスも減った？

発表者：事務改善委員会一同

# 奮戦！事務改善委員会



# 一人一改善表彰事例

## ☆一人一改善とは☆

一人一改善は、自分の業務に関する改善の取組のことです。

各職場における個人やグループでの業務改善事例（工夫して実践できた事例）を集め、庁内で情報を共有し、他の所属でも参考になる事例は推奨事例として改善を広めています。



## 優秀賞

### 『答弁書の市長確認状況を容易に！』

秘書室

#### 【概要】

議会会期中の答弁書確認の状況を庁内ネットワークドライブ上で共有し、各所管が随時見られるようにした。

## 奨励賞（5例）

### 『郵送による預金調査の効率化』

収税課

#### 【概要】

預金の調査の際、照会先をグループ単位でまとめて入力することにより、1回のシステム出力で効率的に複数の銀行に照会でき、郵便コストの削減にも繋がった。

### 『A・B・Cで効率的なスケジュール管理』

道路建設課

#### 【概要】

スケジュール登録の際、A(日時の調整ができない予定)、B(調整次第で変更可能)、C(予定上書き可)の記号を表示することで、登録者以外の人も、その予定の重要度(調整可能度)を把握できるようにした。

### 『1日単位で予定を組む』

保育幼稚園課

#### 【概要】

前日の終わりに翌日のタスクをピックアップし、翌日8時30分から9時を、1日のスケジュール作成時間として(5時15分で終了するよう計画する)、計画的に業務を行った。

### 『ちよいバル×ローカルフードマルシェ(9月)』

商業観光課

#### 【概要】

所沢の地酒と地元グルメを楽しめるイベント「ちよいバル」を、さまざまな事業者とのコラボにより、航空公園駅東口広場前で開催した。

### 『残業予定カードの提示』

職員課

#### 【概要】

午後の勤務開始時、PC端末に青もしくはオレンジのカードを掲げ、カードの色が青であれば残業なしの予定、オレンジであれば残業予定であることを周囲に示した。

## 職員提案表彰事例

### ☆職員提案とは☆

本市の行う事務に関し、広く提案を求めることにより、職員の事務改善意欲を高めるとともに、効率的な行政運営に資することを目的としています。  
また職員提案は、「事務能率の向上」「市民サービスの向上」「経費の削減」「収入の増加」「環境保全又は環境負荷の軽減」といった視点で、市の行う事務のすべての部門について、いつでも単独又は共同で行うことができます。



### 優秀賞

#### 『市民も職員も、もっと大好きな8階食堂へ』 経営企画課 高野主任

##### 【概要】

より魅力的な8階食堂を目指し、2つの方策を実施する。

##### ①食堂のフードコート化

食堂事業者を複数社と契約してフードコート化することで、昼食の選択肢をさらに広げ、バラエティ豊かな食堂へ。

##### ②食堂スペースの有効活用

食堂の営業時間外は、予約不要でオープンな打合せのスペースとし、会議室不足の解消に繋げる。

## 奨励賞（2例）



### 『会議室だけでも無線LAN化を』

経営企画課 森主査

#### 【概要】

庁内のペーパーレス化をバックアップし、より効率的・効果的な業務環境を構築するため、会議室内を無線LAN化し、リアルタイムでの資料共有・確認などを可能にする。

### 『思いやり コメント入れよう 設備予約』

文化芸術振興課 松本主査

#### 【概要】

会議室に空きがないときの調整を円滑化するため、庁内グループウェアで会議室を予約する際には、あらかじめ予約画面に「使用が確定」「予定:使わない場合は予約を取り消します」「調整可能:早めに終わるかもしれない」などのコメントを入れることで予約状況がわかるようにする。

## 紙芝居「ひろいうみのおはなし」の企画製作、読み聞かせ

所沢市保育士が、子どもたちにもプラスチックごみ問題について考えて欲しいという想いを込め、紙芝居『ひろいうみのおはなし』を企画・製作し、市内の保育園で読み聞かせを実施



プラチナ大賞  
奨励賞受賞

## 「マチごとプラスチックごみ削減」宣言

藤本市長から「マチごとプラスチックごみ削減」宣言

## 本庁舎におけるプラスチックごみの削減実施

会議でマイボトルや茶器を利用

缶飲料のみの自販機を導入

8階食堂にてマイボトルへのお茶補充サービスを開始

## 出前講座

小中学校や、まちづくりセンターなどに出張し、プラスチックごみ問題の講座を実施

## 広報紙「広報 ところざわ」

特集記事を掲載し、プラスチックごみ削減に向けて、普及・啓発を図る

## 市内イベントでの取り組み

市関連イベントにおいて、使い捨てプラスチックの使用を控えるよう、市民や出店者へお願い

## ウォーターサーバーの設置

本庁舎・まちづくりセンターなどの公共施設に設置し、マイボトルを推進



環境クリーン部  
プラスチックごみ削減  
タスクフォース

マチごとエコタウン  
TOKOROZAWA



令和元年度  
有言実行委員会委員名簿

担当	所属	職名	氏名
委員長	健康管理課	主任	今井 亨
副委員長	議会事務局	主任	小泉 賢太郎
副委員長	建設総務課	技師	齋藤 雄介
副委員長	市民医療センター 事務部総務課	主事	森野 幹大
管財	介護保険課	主任	小暮 雄平
管財	環境政策課	主事	那須 絵里夏
企画	こども政策課	主事	西川 賢司
企画	農業振興課	主事	深町 龍飛
司会	所沢駅西口区画整理事務所	主事	大平 静
司会	上下水道局経営課	主事	北田 和輝
審査	地域づくり推進課	主任	横田 耕佑
審査	職員課	主事	佐藤 まどか
広報	出納室	主任	澤田 絢子
広報	教育総務課	主任	豊嶋 千晶





発行 有言実行推進委員会  
企画 所沢市経営企画部経営企画課